

ドル円、105 円台半ばでもみ合い

GLOBAL MARKETS RESEARCH

シニアアナリスト 亀井 純野

リサーチアシスタント 栗田 大地

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 2(2020)年 10 月 2 日

前営業日の市況

東京市場のドル円は 105.45 で寄り付いた。国慶節に伴い中国・香港市場が休場となるなか、ドル円は 105 円台半ばで方向感なく推移。システム障害を受けて東証株取引が初の終日停止となるも、相場への影響は限定された。米国時間に入り、米新規失業保険申請件数が市場予想を上回る改善を示すと、米金利が上昇。高寄りした米株価も相まって、ドル円は高値 105.73 まで上昇した。もともと、市場予想を下回る 9 月の米 ISM 製造業景気指数が、ドル円の上値の重石となった。下院閉会を 3 日に控え、共和・民主両党による追加経済対策を巡る協議の先行きへの懸念が高まり、株価が上げ幅を縮小するなか、結局ドル円は 105.56 で引けている。（栗田）

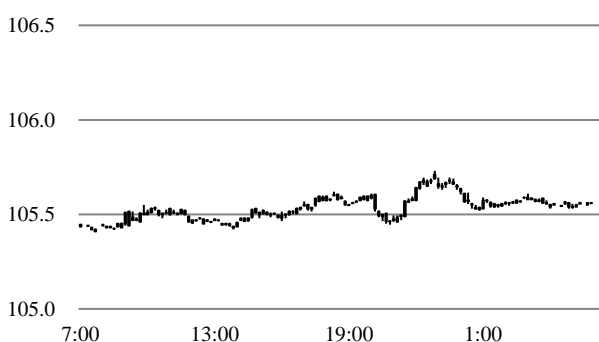
本日のポイント

注目の米雇用統計では失業率の低下が見込まれている。だが、予想通りの結果となった場合も、一段のリスクオンにはつながりにくく、ドル円は小動きを見込む。また、日本時間 19 時以降には、今週の貿易交渉終了を受けて、英・EU 両首席交渉官がそれぞれ声明を発表すると見込まれ、交渉進展の有無に注目。昨日は EU が、英「国内市場法案」の離脱協定違反部分の撤回を求めて、法的措置を開始したことでポンド売りが強まった。貿易交渉進展期待が一段と後退すれば、一段のポンド売り要因となろう（亀井）。

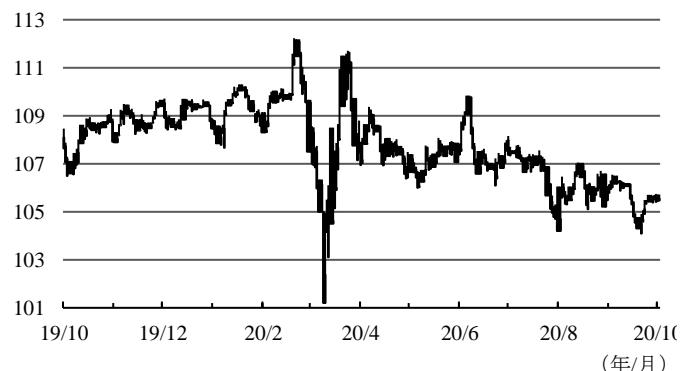
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
105.00~106.00	1.1700~1.1800	123.40~124.60

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	105.45	105.73	105.42	105.56
EUR/USD	1.1725	1.1770	1.1718	1.1750
EUR/JPY	123.71	124.20	123.64	123.98
GBP/USD	1.2918	1.2979	1.2819	1.2884

	終値	(前日比)
日経平均	23,185.12	+ 0.00
ユーロストック 50	3,194.09	+ 0.48
FTSE100	5,879.45	+ 13.35
ダウ工業	27,816.90	+ 35.20
ナスダック	11,326.51	+ 159.00
上海総合指数	休場	-
CRB 商品指数	146.06	- 2.45
WTI 原油先物	38.72	- 1.50
金先物	1,916.30	+ 20.80
VIX 指数	26.70	+ 0.33

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.119%	0.008%	0.017%	0.001%
独国債	-0.707%	-0.006%	-0.536%	-0.014%
米国債	0.129%	0.000%	0.679%	-0.006%
英国債	-0.044%	-0.021%	0.234%	0.005%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.031%	+ 0.030%
ユーロ円金利先物	100.050 p	+ 0.000 p
円-LIBOR6ヵ月	-0.05633%	- 0.00333%
円 TIBOR6ヵ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.09%	+ 0.00%
米国 TB3ヵ月	0.0864%	- 0.0051%
USD-LIBOR6ヵ月	0.25050%	- 0.00925%
EURIBOR6ヵ月	-0.48100%	- 0.00100%
GBP-LIBOR6ヵ月	0.08813%	+ 0.00063%

※「米国 FF Rate」のみ as of 9月30日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	日銀短観 大企業製造業業況 DI(3Q)	▲24	▲27
18:00	ユ	生産者物価指数(前年比、8月)	▲2.7%	▲2.5%
18:00	ユ	失業率(8月)	8.1%	8.1%
21:30	米	個人所得(前月比、8月)	▲2.5%	▲2.7%
21:30	米	個人支出(前月比、8月)	0.8%	1.0%
21:30	米	PCE デフレーター(前年比、8月)	1.2%	1.4%
21:30	米	新規失業保険申請件数(9/26・万件)	85.0	83.7
23:00	米	建設支出(前月比、8月)	0.7%	1.4%
23:00	米	ISM 製造業景気指数(9月)	56.5	55.4

時刻	地域	イベント
	中	国慶節、中秋節(～8日)
	ユ	EU 首脳会議(～2日)
0:00	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁討論会
0:45	ユ	レーン ECB 専務理事講演
4:00	米	ボウマン FRB 理事講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:30	日	完全失業率(8月)	3.0%	2.9%
18:00	ユ	CPI(コア、前年比、9月速報)	0.4%	0.4%
18:00	ユ	CPI(前年比、9月)	▲0.2%	▲0.2%
21:30	米	非農業部門雇用者数変化(9月・万人)	87.5	137.1
21:30	米	失業率(9月)	8.2%	8.4%
23:00	米	製造業受注(前月比、8月)	0.9%	6.4%

時刻	地域	イベント
17:20	ユ	オーストリア中銀ホルツマン総裁講演
19:00	ユ	デギンドス ECB 副総裁講演
22:00	米	フィラデルフィア連銀ハーカー総裁討論会
0:00	ユ	スペイン中銀デコス総裁講演
2:00	米	ミネアポリス連銀カシユカリ総裁講演

照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係性を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店にのみ適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bankは、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。